

安全ニュース

過去の事故から学ぼう

転倒事故

転倒災害は最も多い労働災害
高齢者に多く発生!

※平成 27～29 年度の県内 18 シルバー人材センターで転倒事故 44 件発生

すべる 17件



過去の事例

すべて屋外での事故。路面凍結による転倒が大半

- 1月～2月に路面凍結による転倒（13件のうち通勤途上7件）
- 外の窓ガラスを拭いていたところ足を滑らせ転倒
- 落葉清掃中、苔で足が滑り転倒
- 屋外巡回中、ドア付近で足を滑らせ転倒
- むかるみに足を滑らせ、背中から転倒

転倒防止
すべらない対策

- ◇作業及び通勤途上では、気を緩めず、常に「すべらない」を意識して行動する。
- ◇床面のよごれ(水・油・粉等)こまめに清掃する。

つまづく 16件



過去の事例

屋外作業11件、屋内作業5件。障害物によるつまずきが大半

- 清掃作業中、掃除機の電源コード及びトイレ清掃のホースにつまずき転倒
- 発掘した穴につまずき転倒
- 帰宅途中、道路の段差でつまずき転倒
- 買い物カゴを載せた台、食器収納カゴの足、ビンを入れるコンテナにつまずき転倒

転倒防止
つまずかない対策

- ◇作業場所や歩行場所に物を置かない。
- ◇常に時間に余裕を持って、あせらないで行動する。

踏み外す 8件



過去の事例

屋内・屋外作業中の階段による事故が大半

- トイレ清掃で洗面台に上がり鏡拭き時、誤って足を踏み外し転倒
- チラシのポスティング作業中、階段を降りようとした際、踏み外し転倒
- ボイラー室の階段、清掃中の階段、校内巡回中での階段で踏み外し転倒

転倒防止
踏み外さない対策

- ◇大きな荷物を抱えるなど、足元が見えにくい状態で作業しない。
- ◇階段は急いで上ったり下ったりしない。常に気をつけながら行動する。

その他3件は、気分が悪くなりめまいで転倒、台車に足をかけたら台車が動きたし転倒した事例等

交通事故

通勤中の事故が多い
自宅に着くまで気を抜かず

※平成 27～29 年度の県内 18 シルバー人材センターで交通事故 12 件発生

自転車による事故



過去の事例

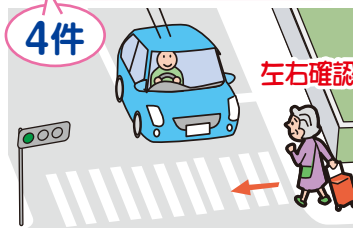
自転車は安定性がないため、細心の注意が必要

- 自転車で小冊子を配付中に転倒
- 自転車で通勤中、交差点で左から来た自転車と接触
- 自転車で通勤中に転倒
- 自転車で帰宅途中、コンクリート製の車止めにぶつかり転倒
- 就業中、自転車で清掃道具を取りに行く途中、乗用車と接触
- 作業現場へ自転車で向かう途中、後ろから自転車の男性とぶつかりお互い転倒

注意

- ◇ 自転車を取り巻く事故(・自分がケガをする・他人にケガさせる・財物を壊す) 3つのリスクを認識しましょう。
- ◇ 自転車は道路交通法では「自動車」と同じ車両です。交通ルールを守りましょう。

徒歩による事故



過去の事例

横断歩道でも安心せず、必ず左右確認が必要

- 徒歩で帰宅途中、駐車していた車が急にバックで発進し接触
- 徒歩で勤務先に向かう途中、横断歩道で車にはねられる
- 徒歩で帰宅途中、横断歩道で車にはねられる
- 徒歩で帰宅途中、横断歩道で車と接触

注意

- ◇ 横断歩道を渡る場合、必ず左右確認してから渡りましょう。
- ◇ 特に夕暮れから夜間は事故が多い時間帯。作業が終わり帰宅する時は、特に気をつけましょう。
- ◇ 自分の身を守るのには「安全確認」、夜間は「反射材」を着用しましょう。

自動車・バイクによる事故



過去の事例

運転ミスによる事故発生、運転は慎重に

- 現場敷地内で駐車中、運転を誤り側溝に落下し運転手が負傷
- バイク通勤途中、左カーブでハンドル操作を誤り転倒し負傷

注意

- ◇ 高齢ドライバー事故の約3割が出会い頭事故。そのうち約65%は信号のない交差点で事故発生。「徐行」や「一旦停止」でしっかり安全確認をしましょう。

平成 30 年度
安全就業標語

優秀作「点検は 無事故につながる 第一歩」



公益社団法人石川県シルバー人材センター連合会

〒920-0862 金沢市芳斉1丁目15番15号
TEL: 076-222-4680 FAX: 076-222-4681